

# スポーツでつなぐ住民の輪 兵庫県における総合型地域スポーツクラブの育成

公益財団法人兵庫県体育協会 与那覇 秀勲



兵庫県における総合型地域スポーツクラブの育成「スポーツクラブ21ひょうご」

兵庫県では、21世紀に向けて、豊かなスポーツライフを実現し、スポーツを通じた地域コミュニティづくりを進めるため、平成12年度から法人県民税の超過課税※を財源として、全県下の小学校区に総合型地域スポーツクラブ（以下、「総合型クラブ」を設置する「スポーツクラブ21ひょうご」事業を実施しました。平成17年度までに827クラブが県下全小学校区に設立され、地域ごとに多様なスポーツ活動を展開しています。



クラブ間の交流大会の様子（ペーロン競漕）

総合型クラブとは？

総合型クラブは、人々が身近な地域で気軽にスポーツに親しむことができるよう、地域住民により自主的・主体的に運営さ

れる「多様目・多世代」型のスポーツクラブです。近年、少子高齢化や情報化などの社会の変化

によって、コミュニティの崩壊や地域・家庭の教育力の低下、子どもたちの規範意識の欠如など社会問題が指摘されています。一方では、技術の

進歩により生活の利便化が進み、自由時間の増加している中で、健康意識の高まりなどからスポーツに対する関心が高まっています。

総合型クラブでは、複数の種目を様々な世代の人々が一緒に楽しむことができ、住民が連帯感を高め、豊かな地域コミュニティを醸成していくことが期待されています。

クラブ設立による地域の変化

総合型クラブの設立は地域にどのような影響をもたらしたのでしょうか？事業か



クラブ間のネットワークにより各種支援事業を展開

ら18年目を迎え、クラブの代表者は地域の変化を次のように感じています。

1. 「地域住民の交流が活発化した」（59.8%）
2. 「住民の参加機会が増えた」（56.4%）
3. 「元気な高齢者が増えた」（41.9%）
4. 「複数種目に取り組む住民が増加した」（31.5%）
5. 「子どもたちが明るく活発になった」（23.2%）※複数回答可

（平成28年度総合型クラブ活動状況調査結果、兵庫県教育委員会）

総合型クラブでは、会員を対象とした定期的なスポーツ活動だけでなく、地域住民に広く参加を呼びかけ、地域の交流を図っています。

このように地域に交流をもたらしたのにはクラブ運営において、会員のみを対



クラブ関係者が一堂に集う全県スポーツサミット

※一定以上の資本金または出資金、法人税額を超える法人から標準税率に上乘せして超過課税（0.8%）を徴収し、勤労者の多様な働き方と生き方及び健康で豊かな生活環境の確保を推進するための事業に活用するものである（兵庫県HPより抜粋）

## 多可町スポーツクラブ21 広報

【発行】多可町スポーツクラブ21運営協議会  
【発行日】平成29年3月1日

### 平成29年度 ただいま 新規・継続 会員募集中!!

いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも  
いろいろなスポーツを楽しもう

スポーツクラスでまってるよ~!

【多可町スポーツクラブ21】

クラブ名	①妙見	②すぎはら	③まつい	④笠形	⑤はななみ	⑥やまと
問合せ先	30-0021	36-0098	080-7411-1833	37-1779	37-0008	38-0133
小学校区	中野北小学校区 中野南小学校区	杉原小学校区	船井小学校区	徳八千代北小学校区	徳八千代南小学校区	徳八千代西小学校区

#### 入会申込方法

- 1. クラブの選択**  
この広報紙に記載している6クラブから、入会を希望するクラブを選択してください。
- 2. スポーツの選択**  
入会を希望するクラブの施設種別から、活動したいスポーツを選択してください。  
(複数種目の申込可)
- 3. 入会申込**  
会員加入申込書に必要事項を記入の上、入会金・年会費を添えて各クラブに提出してください。(スポーツ安全保険に加入します。)
- 4. 会費等**  
年会費は各クラブとも一般会員=3,000円 ファミリー会員=5,000円 中学生以下=1,500円  
65歳以上=1,500円となっています。入会金、年会費など詳細については各クラブに問い合わせください!
- 5. 所属するクラブ以外の開設種目への参加を希望する場合**  
入会の申込は各クラブの連絡先へ

### 兵庫県における総合型クラブ育成にかかる補助

事業名	拠点施設事業 (800万円)	運営費助成事業 (100万円×5年間)
事業説明	拠点は、クラブの活動展開の核となることから、それに相応しい必要な機能整備を図ること。決算剰余金を生じた場合は、基金に戻し、運営費助成として活用。	年間予算の範囲内でクラブからの必要経費請求額を交付する。決算剰余金を生じた場合、基金に戻し、次年度以降に繰り越す。
補助内容	ア 管理機能(事務スペース) イ 交流機能(会議・談話スペース) ウ 付属機能(更衣室、用具室) エ 活動備品(机・椅子、ロッカー等) ※余裕教室等の改修、プレハブ等新築、借受民家の改修により拠点を整備	ア クラブ設立準備経費 イ クラブ年間運営経費 ※謝金、旅費、スポーツ活動費、消耗品費、印刷費、通信運搬費、会場借料、広告宣伝費、光熱水費などが対象
補助率	100%	100%
補助対象	「スポーツクラブ21ひょうご」 827クラブ	「スポーツクラブ21ひょうご」 827クラブ

#### クラブ育成にかかる県の補助

総合型クラブ育成にあたっては、拠点施設整備費(事務室、会議室、談話スペース、更衣室等を含めたクラブハウスの整備)とクラブの活動費を5年間に限り助成する

象とした共益的な活動だけでなく、地域住民に開かれた公益的な活動を推進してきた成果といえるでしょう。  
また、総合型クラブが設立したことで、複数の種目に取り組みなどのスポーツ機会

#### スポーツで繋がる住民の輪

スポーツは、人と人との交流を促進し、地域を元気にする大きな「力」を秘めています。総合型クラブの活動を通じて、住民同士の交流を促進し、協働する機会を提供することで、住民同士の繋がり、地域の

運営費助成を県から各市町を通じてクラブに交付しました。行政はクラブ関係者と協力し、地域スポーツクラブの設立および、計画的な活動と持続可能な運営体制の構築に向けて連携を深めています。

絆が強まることでしよう。これまで、わが国のスポーツは、「単一種目、同世代型」を中心に活動が行われてきました。総合型クラブでは、二人が複数の種目を、色々な世代の方と一緒にプレーする機会を提供することで、より大きな住民の輪が広がっていくことでしよう。  
兵庫県では、「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも」をキャッチフレーズとし、子どもから大人までが生涯にわたってスポーツに親しむことができるスポーツ環境をめざして、総合型クラブを推進していきま